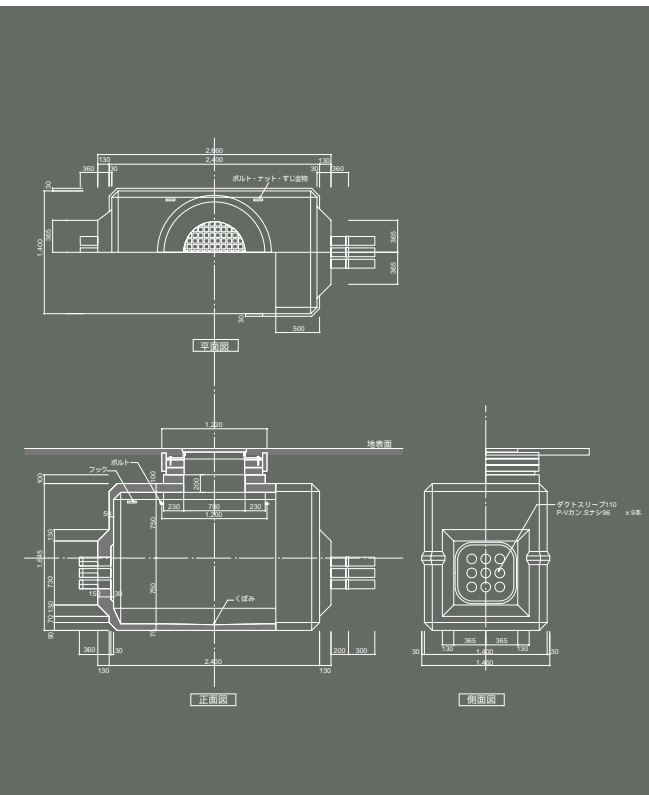


# レジンブロックマンホール

Resin block manhole

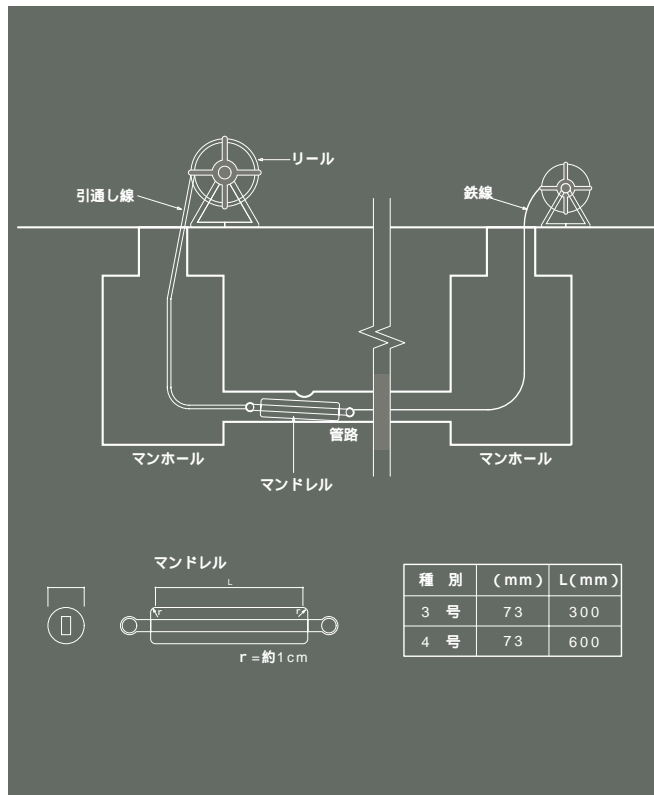
レジンブロックマンホールは、セメントと水を使わず、合成樹脂を結合材として骨材・充てん材を強固に固めた材料でつくられている。その素材強度は、セメントコンクリートの3～6倍を有しており、肉軽量化が可能で水密性、絶縁性かつ耐食性に優れている。1971年から導入し、工期の短縮や施工能率の向上を実現している。



# マンドレル

Mandrel

マンドレルは、通過試験の際に、布設した管路にケーブルを容易に引き込めるかどうかを調べる導通器具である。引通し線に連結したマンドレルが管路内に通過できるかどうかによって、管路の曲率半径や管路内の障害物の有無を確認することができる。



# パイプカメラ

Pipe camera

管路にケーブル布設が可能かどうかは、マンドレルによる通過試験によって確認されてきた。この作業による感覚的な判断は、1984年から全国に導入されたパイプカメラを使った客観的な方法によって改善された。パイプカメラの導入により、管路内部の様子を視覚的に把握することによって、ケーブル布設の可否判断ができるほか、より適切な補修工法の選定も可能になった。

